

#2493V2 イーグルMD1V2モーターダイノ

この度は、MD1V2モーターダイノをお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
この日本語説明書をよくお読み頂き、ご理解の上でご使用ください。
モーターの状態を知ることは、大切なモーターの性能を引き出す上で大変重要です。
操作性を重視し、究極のスペックを再現!!

スペック

ブルー・バックリットLCD
入力：DC11V-13.5V
出力：DC0.01V-8.00V (0.01per/step)
電流：10A(8ターン) /19A瞬間最大
クーリングファン装備 (温度感応式)
過電流保護回路内蔵
データメモリー：～12
ソフトスタート&デュアルスピード・セット
ブレークイン・タイマー装備
ディレイ・タイマー装備
アクセレーション：6種類 (0:急加速-5:緩やかな加速)
ブレークインサイクル：～99回
サイズ：125X115X50mm
重量：435g



使用方法

- ① 本体を極性に気を付けて、DC12V電源に接続します。
- ② INCまたはNEXTボタンを操作して、(1.RUN Motor)を選択しENTERボタンを押します。
- ③ INCボタンを操作して、お好みの電圧にセットします。小数点以下を変えたい場合はNEXTボタンでアンダーバーを右に送りINCボタンを操作して値の変更を行います。
- ④ マグネティックセンサーは、540&550サイズ用 (3.175mm)と280-380サイズ用 (2.15mm)と130-300サイズ滑り防止刻み付き用 (2.0mm)の3種類が付属されています。モーターに合わせて選びイモネジでモーターシャフトへ固定します。
注意：130-300サイズのモーターの中には、シャフトの先端に滑り防止用の刻みがある物があります。このタイプには2.15mmのマグネットセンサーをお使いください。なお一部特殊モーターは、シャフト径が異なる物もあります。あらかじめご確認下さい。
- ⑤ 計測モーターの先端を本体に差込み、出力ワイヤーの極性に気を付けて接続します。
- ⑥ ENTERボタンを押すとスタートします。
- ⑦ スクリーンに測定結果を表示します。

3.01V	5.32A	9700RPM
00:00	: 33SEC	26.2CON

と結果を表示します。

3.01V・出力電圧	5.32A・消費電流	9700RPM・回転数	
00:00 : 33SEC	・時間	26.2CON	・コンディション
※コンディションは、同じ仕様のモーターの性能を比較するのに大変便利です。 コンディション以外の計測値がほぼ同じ場合、数字が低い程コンディションが良くモーターとして優れております。			

- ⑧ MENUボタンを押すとストップし、ENTERボタンを押すとデータが保存されます。
※数字は目安です。使用によって変わってきます。
- ⑨ 再度、MENUボタンを押すことでメニュー画面に戻すことができます。INCまたはNEXTボタンを操作して、(2.Break In)を選択しENTERボタンを押します。
- ⑩ 図1をご覧ください。スクリーンの数値はそれぞれ以下のようになります。

L:1.0	H:3.0	PL:1
T:20S	D:05S	C:05

 (図1)

L:1.0モーターへの最低電圧値
H:3.0モーターへの最高電圧値
PL:10から5の範囲でモーターアクセレーションの感度を変えられます。数値が小さいほど素早く立ち上がります。
T:20Sサイクル時のモーター回転時間 (秒)
D:05Sサイクル時のモーター停止時間 (秒)
C:05サイクル回数(1サイクルは、回転>>停止>>回転)もちろん設定回転時間後は停止します。
変更したい数値の下にアンダーバーを移動させるにはNEXTボタンを押して変更します、数値変更はINCボタンを操作してください。

設定が完了したらENTERボタンを押しサイクルを行います。(サイクルのデータは、保存できません。)

- ⑪ INC またはNEXTボタンを操作して、(3.Records)を選択しENTERボタンを押します。
続けてINC またはNEXTボタンを操作すると、1から12の保存データを見ることが出来ます。
MENUボタンを押すことでメニュー画面に戻る事が出来ます。
- ⑫ INCまたはNEXTボタンを操作すると、(4.Delete)を選択しENTERボタンを押します。
続けてENTERボタンを押すことで全ての保存データが消去されます。